

令和 6 年度モニタリングシート

【施設名等】

施 設 名	大洲市立肱川風の博物館・歌麿館	位 置	大洲市肱川町予子林99番地1
	鹿鳴園等体験交流施設		
指定管理者名	有限会社 ひじかわ特産開発	所管課	肱川支所 Tel:0893-34-2311

【施設の概要】

設 置 年 月 日	風の博物館 平成 6年3月	構 造	鉄筋3階地下1階、風のり広場
	歌麿館 平成14年3月		鉄筋平屋建て
設 置 目 的	大洲市の観光中核施設として、地域と密着し保全振興に努める。		
施 設 機 能	風の博物館展示室・大ホール・会議室・歌麿館展示室		
利 用 料 金 等	入館料		

【施設の利用者数】風の博物館及び歌麿館

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R6 年度	474	243	324	229	92	159	332
R5 年度	398	414	357	381	228	237	366
比 較	76	▲171	▲33	▲152	▲136	▲78	▲34
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R6 年度	253	207	211	236	291	3,051	
R5 年度	549	137	74	188	316	3,645	
比 較	▲296	70	137	48	▲25	▲594	

【施設の概要】

設 置 年 月 日	鹿鳴園等体験交流施設	昭和63年3月	構 造	望湖荘	木造2階建て
				ビジターハウス	鉄筋コンクリート2階建て
				ケビン	木造平屋建て
				テニスコート	全天候型
				他公園施設	
設 置 目 的	地域のコミュニティづくりと都市住民との交流によって、活気あるまちづくりを図るための施設とする。				
施 設 機 能	宿泊	望湖荘	40名		
		ケビン(5棟)	28名		
	スポーツ施設	テニスコート	5面		
利 用 料 金 等	望湖荘	24,000円～(10名以上)			
	ケビン	10,000円(4人棟)			
		18,000円(8人棟)			
		テニスコート	350円		
開 館 ・ 閉 館	年中無休				
指 定 管 理 業 務 内 容	①施設利用者の施設又は設備の利用の許可に関する業務 ②施設の維持管理に関する業務 ③施設の利用に係る料金の収受に関する業務 ④施設の設置目的を発揮するための事業に関する業務				
施 設 管 理 体 制	有限会社ひじかわ特産開発職員(正社員2名、パート3名)				

【施設利用者数】鹿鳴園等体験交流施設

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
R6 年度	391	478	310	476	443	506	340
R5 年度	275	548	323	522	469	548	513
比 較	116	▲70	▲13	▲46	▲26	▲42	▲173
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
R6 年度	413	164	157	108	472	4,258	
R5 年度	272	198	198	183	351	4,400	
比 較	141	▲34	▲41	▲75	121	▲142	

【指定管理者としての収入・支出(決算)】

(単位:円)

収入内訳	収入金額	支出内訳	支出金額
風の博物館・歌麿館売上高	654,408円	人件費	17,623,769円
鹿鳴園売上高	2,552,220円	水道光熱費	6,781,958円
歌麿カフェ売上高	501,700円	修繕費	1,083,622円
指定管理料	27,500,000円	保守管理委託料	2,249,250円
雑収入	1,216,433円	その他経費	6,492,716円
棚卸し	651,572円	仕入高	25,592円
	円	期首棚卸し	1,261,072円
	円	法人税等	81,400円
合 計	33,076,333円	合 計	35,599,379円

【サービス向上に向けた取り組み】風の博物館及び歌麿館

R6 年度	① 夏休み企画「肱川の植物展」を開催 開催期間:7月13日～9月1日 来館者数:128名 ② 企画展「田中秀穎作品展」を開催 開催期間:9月14日～11月17日 来館者数:382名 ③ 開館30周年記念マルシェの開催 来館者数:約800名 ④ 歌麿カフェの営業 ⑤ 接遇研修の実施、風の博物館機関紙「風のたより」発行、富山県福光美術館との協力
R5 年度	① 夏休み企画「肱川の野鳥展」を開催 開催期間:7月8日～9月24日 来館者数:307名 ② 企画展「兼光かよ子絵画展」を開催 開催期間:9月16日～12月10日 来館者数:615名 ③ 接遇研修の実施 ④ 歌麿カフェの営業 ⑤ 風の博物館機関紙「風のたより」発行

【サービス向上に向けた取り組み】鹿鳴園等体験交流施設

R6 年度	① 第8回おしどり湖テニス大会の開催 参加者数:27ペア、54名 ② テニス合宿の誘致活動 ③ 宿泊利用者向け洗濯機の追加設置 ④ SNS X(旧 Twitter)での情報発信開始
R5 年度	① 第7回おしどり湖テニス大会の開催 参加者数:23ペア、46名 ② QR 決済対応 ③ OTA クレジット対応 ④ SNS X(旧 Twitter)での情報発信開始

【利用者から要望と対応状況】風の博物館及び歌麿館

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
トイレを洋式にしてほしい	令和 6 年度に歌麿館トイレの洋式化を実施。
地下展示室の照明がついていなかった	入館受付後の照明確認を徹底する。

【利用者から要望と対応状況】鹿鳴園等体験交流施設

利用者からの苦情・要望等	利用者からの苦情・要望への対応
望湖荘(和室)の鍵の故障	修繕により対応。
ケビン(もみじ)のトイレが詰まりやすい	業者に原因究明と修理を依頼し、対応。
ケビンにテレビ、時計を置いてほしい	非日常生活を体験してもらう施設であり、あえてテレビを設置していない旨を説明。

【指定管理者の自己検証】風の博物館及び歌麿館

今期は風の博物館開館30周年の年であり、特別企画としてキッチンカーや店舗に呼びかけて、マルシェを行った。多くの方に来場いただき、風の博物館・歌麿館のPRに繋げることができたものと考えている。

一方で施設設備は経年劣化が進んでおり、修理費が高額となる案件も増えてきている。大きなものとしては空調機の故障があり、修繕工事期間においては閉館や一部自主事業にも影響を及ぼすこととなった。その他、企画展の急な変更による周知不足なども重なり、最終的な施設全体の利用者数は令和5年度の3,645人から3,046人と約16.4%の減少となった。

【指定管理者の自己検証】鹿鳴園等体験交流施設

新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、通常運営に戻った年であったが、最終的な宿泊施設利用者は令和5年度の1,061人から857人と約19.2%の減少となった。感染症の5類移行及び一部キャンペーンにより令和5年度の利用者数は増加していたが、令和6年度はその反動により減少したものと思われる。

一方、テニスコートの利用者は令和5年度の3,020人から3,165人と約4.8%の増加となった。令和6年度の鹿鳴園等体験交流施設の利用者数は令和5年度の4,400人から4,258人と約3.2%の減少となった。

【施設所管課の検証・評価】

法定点検や報告など、施設管理については概ね良好であり、仕様書等に基づいた管理・運営が行われている。

設備の老朽化が進んでおり、その修繕工事のため施設の一部を閉館することもあったが、定期開催である企画展やワークショップも継続されており、美術・芸術に触れることができる機会の提供がなされている。年度末から放送開始となった大河ドラマの影響により、風の博物館・歌麿館への来館者も増加することが予想されることから、展示物の紹介を含めて、サービスの向上に努めていきたい。

宿泊施設の利用者は減少となったが、夏休みやお盆の時期での利用はいまだ多く、また、リピーターの存在もいることが伺え、静かな場所で自然を楽しむという需要が一定数あるものと思われる。一方で、さらなる施設利用の促進に向けてどのような対策を行うかが課題であり、まずは利用者の情報を分析することで状況把握に努め、様々な可能性を模索しながら運営を行っていただきたい。